

8. 中国（地域別調査機関：（社）中国地方総合研究センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	百貨店（営業担当）	競争相手の様子	・テナント各店では、他店のリニューアル効果が地域の競合他店にも好影響をもたらしており、来店客数、売上高ともに増加している。
		スーパー（店長）	販売量の動き	・今月の売上額は、例年比で2けた増の伸びとなっている。
		スーパー（店舗運営担当）	来客数の動き	・BSEや鳥インフルエンザ問題による買い控えの懸念があったが、現状は安心、安全の訴求をすることによって、消費者はあまりシビアにはなっていない。 ・低価格商品の訴求よりも品質保証を万全に図れば、客の安心、安全に対する支持を得ることができ、状況は好転している。
		コンビニ（エリア担当）	それ以外	・新規店舗の開店が例年と比べ、目立ってきた。
		衣料品専門店（販売促進担当）	販売量の動き	・年末と異なり、年始は来店客数、売上高ともに昨年比に2割以上増加した。 ・冬物がずれ込み、アウター、インナーとも好調である。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・話題性の高い車種のフルモデルチェンジのため、その車の受注が急増している。 ・他の車も売上が伸びている。
		乗用車販売店（統括）	お客様の様子	・来店客数が増加している。他のディーラーも、若干昨年実績を上回っているようである。
		住関連専門店（営業担当）	来客数の動き	・今年に入って、来店客数が増加傾向にある。
		その他飲食〔ハンバーガー〕（経営者）	来客数の動き	・売上は昨年10月から上向き傾向にある。BSE、鳥インフルエンザはそれぞれ一週間くらい、売上に6%前後の影響があったが、最近は沈静化している。
		都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・レストランでの昼の利用客が増加している。 ・正月の人通りも例年に比べ、増加した。
		旅行代理店（営業担当）	来客数の動き	・日帰り客、一泊客、長期滞在客のどの来客数も増加している。
	通信会社（営業担当）	販売量の動き	・従来に比べ更に価格が低下したインターネットの新規契約が、引き続き順調に伸びている。	
	テーマパーク（財務担当）	来客数の動き	・1月に入ってから来園者数は、前半は非常に好調だった。後半は寒さのためか、入園者数は若干減少しているが、9月、10月に比較すると回復基調にある。	
	変わらない	商店街（代表者）	お客様の様子	・少し明るさが見えたかと思うが、この春、広島圏は大型店の出店ラッシュがあり、パイが膨らまない以上、客はそこに移動するため、また暗くなるのではないかと非常に心配している。
		一般小売店〔靴〕（経営者）	来客数の動き	・町を歩く人間は多いが、実際に店に入り買物をする客が極端に減少している。
		百貨店（売場担当）	販売量の動き	・福袋の人気、クリアランスの前出しにより、すべての商品の売上が前年を上回る。 ・コート、ブーツを中心に値下げとなったことから、売上が伸びる。 ・後半、気温が下がったため冬物の売上も順調である。
		百貨店（売場担当）	お客様の様子	・パーゲン期に入り、セール品は良く売れているが、春物正価商品の動きが鈍く、客の関心も薄い。
		百貨店（購買担当）	お客様の様子	・正月の福袋の売行きは去年よりかなり良く、今月は売上の方もかなり期待していたが、福袋を買った客が他の商品を買うことはあまりなかった。 ・同時にクリアランス時期ということで、すべての商品が安くなっているにもかかわらず、なかなか客の財布のひもは固く、1枚を2枚買うという傾向は全くみられず、今月も前年売上とともに大幅マイナスが考えられる。 ・景気は3か月前の悪い状況からあまり変わっていない。

百貨店（販売担当）	お客様の様子	・年明けバーゲンは来店客数、売上高ともに前年を大幅に上回ったが、「ついで買い」、「まとめ買い」や正価商品の購入には慎重である。	
スーパー（店長）	単価の動き	・客単価が前年の95%で推移している。客数は約3%増となっているが、売上額は前年割れ状態が継続している。	
スーパー（店長）	販売量の動き	・売上は前年比3%減少するも、買上点数は増加し、特に水産物、惣菜が動いている。	
スーパー（店長）	販売量の動き	・3か月前と比べ、農産品相場が上がったため一品単価も上がったが、畜産部門でBSE、鳥インフルエンザの影響が非常に出ており、全体では同じ状況で推移している。	
スーパー（総務担当）	お客様の様子	・客単価が上がらない。カートでの買い回りが少なくなりカゴを下けている人が目立つ。	
スーパー（経理担当）	販売量の動き	・BSE、鳥インフルエンザの問題が浮上したため、かなり強い逆風を感じる。	
衣料品専門店（地域ブロック長）	単価の動き	・初売りについては、特に1月4日までに客が集中し、売上を伸ばした。客の高額商品あるいは低価格商品を求める層の二極化がある。	
家電量販店（副店長）	販売量の動き	・液晶テレビ、プラズマディスプレイ、DVDレコーダーなどの、いわゆるデジタル家電と呼ばれる商品群は大幅伸長しているが、パソコンを中心としたOA商品が前年ダウンを続けており、全体的にはほぼ前年並みである。	
乗用車販売店（統括）	販売量の動き	・前年に比べ年末年始の来客数は多少増えているが、受注にはなかなか結び付かず、台替期間が伸びてきている。	
乗用車販売店（販売担当）	販売量の動き	・新型車の販売があり販売台数の上積みを期待していたが、あまり伸びず、お客の購買意欲は依然として低迷している。	
自動車備品販売店（経営者）	来客数の動き	・1月は毎年元旦から営業しているが、年々、三日の来客数が減少している。夏の商戦も同じであるが、年末年始商戦という季節商戦に以前のような活況がない。必要最小限の物品は購入するが、そうでないものにはあまりお金を使わないという傾向が顕著になってきている。	
高級レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・個人の利用状況は3か月前と変わらないが、法人の利用に相変わらず伸びがない。	
一般レストラン（店長）	来客数の動き	・隣接する当チェーン店を一店舗閉店したことによる集客増やBSE問題も追い風なのか、新商品も好調であり、既存店でも前年を上回っている店舗が半分以上を占めた。	
タクシー運転手	販売量の動き	・引き続き例年より売上が上昇しており、景気の好転を感じる。 ・正月から成人式にかけても、例年以上に堅調に推移した。	
通信会社（経営者）	お客様の様子	・加入契約数がここ数か月の実績から低下したままであり、かつ解約も増加しているため、純増の兆しが見えない。	
テーマパーク（広報担当）	来客数の動き	・1月中旬の寒波の影響で来客は鈍りがちだが、韓国、台湾など海外からの団体客が増加しており、トータルでは昨年同時期を上回っている。	
その他レジャー施設[温泉センター]（営業企画担当）	単価の動き	・本年は正月休暇が昨年より1日短かったが、1月度は日帰り温泉部門も温泉ホテル部門も昨年より入館数・宿泊数とも5%～11%伸びている。これは今までより商圈が拡大したことや、冷え込んだ割に天候が良かったことなどが寄与したためである。しかし、例年に比べ客単価の低調は続いており、景気が良くなったという印象はあまりない。	
設計事務所（職員）	販売量の動き	・依然として、例年より個人住宅向けマンションや一戸建住宅の新築が多い。	
住宅販売会社（従業員）	来客数の動き	・3か月ほど前より来場数は、減少状況に転じており、回復の兆しはみられない。	
やや悪くなっている	商店街（代表者）	お客様の様子	・消費者は必要な商品は既に12月に購入しているらしく、1月のバーゲンにはあまり振り向かない。
	百貨店（販売促進担当）	お客様の様子	・暖冬にもかかわらず冬のセールでの購買が目立つが、まとめ買いはなく、低調に推移している。

		コンビニ（エリア担当）	それ以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売量、売上高は低調に推移している。</li> <li>・取引先が民事再生法の適用を申請したため、好調であった店舗の売上が若干下向きになってきた。</li> </ul>
		コンビニ（エリア担当）	お客様の様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年末年始は、例年であれば高級な酒が売れる傾向にあるが、今年の売上は昨年と比べて20%から30%ほど減少した。</li> </ul>
		乗用車販売店（サービス担当）	お客様の様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車検など点検関連の売上単価が低迷したままである。新車の販売台数も改善がみえない。</li> </ul>
		その他専門店 [時計]（経営者）	お客様の様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金貨や金の地金の販売・買取を行っているが、買取額が小売額の倍以上で、今月のように金額のかい離があるのは初めてである。</li> </ul>
		一般レストラン（店長）	販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BSE問題による肉の輸入中止から、主力のフィレステーキの販売ができなくなり、来客が減少している。</li> </ul>
		旅行代理店（経営者）	来客数の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月～12月にかけてはSARSの影響が和らぎ、順調に数字を戻していたが、今年に入り、例年になく受注量が落ち込んでいる。</li> </ul>
		タクシー運転手	お客様の様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新年会も少なく、夜は全くお手上げ状態である。月の後半は、雪と寒波で客の動きがかなり良くなってきたが、2、3か月前と比較して相対的にやや悪くなっている。</li> </ul>
		設計事務所（経営者）	販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規受注に結び付く販売量の拡大がみられず、受注量が減少している。</li> </ul>
	悪くなっている	商店街（代表者）	来客数の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生鮮食料品店の店舗閉鎖の影響から、年末から新たに閉鎖した店舗もあり、商店街を通行する人の数が大幅に減少しており、来客数、販売量ともに大幅減となっている。</li> </ul>
		タクシー運転手	販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用件数及び売上金額ともに毎月減少している。</li> </ul>
		設計事務所（経営者）	それ以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>・破たんした地元大手スーパーの関係業者が多いこと、また多くの子会社を持っていることから、影響を受ける業者が多い。</li> </ul>
企業動向関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	鉄鋼業（総務担当）	受注量や販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・造船を中心とした厚板の需要が引き続きおう盛で、それに関連して造船用形鋼の生産量も堅調である。</li> </ul>
		建設業（営業担当）	取引先の様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型ディスカウントショップの進出計画が目立ってきている。</li> <li>・一部製造業の設備投資計画が具体的に動き出している。</li> </ul>
		輸送業（統括）	受注量や販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各企業がコスト削減のために行う外注の見積依頼が増加している。</li> </ul>
	変わらない	窯業・土石製品製造業（総務経理担当）	受注量や販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的な営業活動や客側の景況感の良さが受注の獲得につながっており、生産量は高水準であるが、販売価格は低下気味である。</li> </ul>
		一般機械器具製造業（経営企画担当）	受注量や販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内での仕入商品の売上が依然として伸び悩んでいるが、海外向けの自社製品の売上が引き続き好調である。</li> </ul>
		輸送用機械器具製造業（経理担当）	受注量や販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注量は引き続き好調を維持しており、日曜日の夜勤を行っても対応できない職場がある。</li> </ul>
		その他製造業 [スポーツ用品]（総務担当）	受注量や販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロパー商品の動きは鈍く、在庫過多の状況が続いており、生産の抑制指示が続いている。</li> </ul>
		通信業（社員）	受注量や販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の客の一部から追加受注が若干あるが、それ以外の客からの受注は現段階で見込めない。</li> </ul>
		通信業（営業企画担当）	受注価格や販売価格の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業通信網の主役はIP-VPN、広域LAN等の仮想専用網サービスが定着しつつあるとともに、簡易なインターネットVPNの利用も増加しており、高品質・高価格の専用線は減少の一途で、通信業界全体が減収減益傾向にある。</li> </ul>
		金融業（営業担当）	取引先の様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大口案件や年度末案件が出てきていない。</li> <li>・地場上場企業の設備投資案件もない。</li> <li>・利益が出ないため、小口継続取引や人件費削減でしのいでいる。</li> </ul>

	金融業（業界情報担当）	取引先の様子	・取引先の多くがフル操業を継続中である。単価引き下げ要求が厳しいが、数量効果でコストを吸収し、増収・増益基調を維持している。
	不動産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・賃貸関係、事務所・店舗関係が、多少動きを見せていること、金融機関の貸出し状況が若干好調であることから、景況感が多少上向きにある。
	会計事務所（職員）	取引先の様子	・公共工事や土木関係の業種は相変わらず低迷状態が続いている。製造業においても一部で受注状況が活発化しているものの、単価の切下げやコスト面での採算性から厳しい経営を余儀なくされている。 ・販売業においても、売上高は期待するほどの数字は出ていない。
やや悪くなっている	農林水産業（従業者）	それ以外	・12月度と3か月前の9月度を比較すると、水揚げ数量で400トンの減少、水揚げ金額でも3,300万円の減少となった。水揚げ数量及び水揚げ金額の減少原因は、巻き網船、定置網漁、イカ釣り漁が減少したことにある。 ・12月度単月の前年比では、水揚げ数量で320トンの増加、率で109.4%、水揚げ金額でも7,000万円の増加、率で112.5%であった。水揚げ数量の増加理由は、大中巻き網船が増加したためで、水揚げ金額の増加理由も同じである。
	食料品製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・BSEや鳥インフルエンザ問題が原因で、受注量、販売量が減少しており、大打撃を受けている。
	広告代理店（営業担当）	取引先の様子	・当地は鳥インフルエンザで大打撃を受けている。担当している県内最大手の鶏卵・鶏肉業者が大打撃を受けており、約40件の提携養鶏農家に補償する経費も出ないため、惨たんたる状況である。また、レストランや旅館なども、連鎖的に被害を受けており、軒並み売上が減少している。
悪くなっている	-	-	-
雇用関連	民間職業紹介機関（職員）	求職者数の動き	・リストラが一巡して企業に活気が戻りつつある中、現職中の人材はあえて転職する必要性も薄れ、昨年、一昨年と比較して非常に動きが鈍化している。また、同様の現象は同業者（提携先）からも聞かれる。
やや良くなっている	求人情報誌製作会社（支社長）	求人数の動き	・アルバイト・パート分野、中途・転職分野それぞれに少し上向きの傾向がみられる。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・月間有効求人倍率は5月と6月に0.57倍を記録したものの、その後順調に回復し、12月には0.86倍まで回復している。 ・新規求人数、月間有効求人数とも前年同月比で2か月連続の増加となっている。 ・新規求人数を就業形態別にみると一般求人数が増加し、パート求人数はほぼ横ばいとなっている。
	職業安定所（雇用開発担当）	求人数の動き	・昨年に比べ、建設業、製造業の求人が伸びてきており、景気が上向いてきているのを実感する。
変わらない	人材派遣会社（支店長）	求職者数の動き	・求職者で高いスキルや経験を有している者は、今でも引く手あまたで自身で求職活動しているが、それ以外の求職者のエージェントや求人誌への問い合わせや登録は激減している。反面、Webからの登録者や問い合わせは昨年同期の3倍強で優秀な人材も多い。全体的に見れば、動きの鈍さが明るい材料となり得ていない。
	新聞社【求人広告】（担当者）	周辺企業の様子	・景気が良い企業と伸び悩む企業とのかい離が激しい。特に印刷業、小売業が伸び悩んでおり、慎重な見方をせざるを得ない。
	新聞社【求人広告】（広告営業担当）	求人数の動き	・2、3か月前の求人数は増加傾向にあったが、今月に入り再び減少している。
	新聞社【求人広告】（担当者）	求人数の動き	・パート、アルバイトについては先月より若干増えているが、目立った動きではない。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・警備業、ビルメンテナンス業、派遣業務業を中心に求人数が増えたが、全体としては横ばい状態である。
	民間職業紹介機関（職員）	雇用形態の様子	・地場大手住宅メーカーの設計者の補充で正社員を充てようとしたが、仕事量の波を考慮して派遣社員で賄うことにした。

	学校 [ 大学 ] ( 就職担当 )	求人数の動き	・ 求人数は例年同期と比べても、既に 1 割以上上昇しており、今後も減少の見込みはない。
	学校 [ 短期大学 ] ( 就職担当 )	採用者数の動き	・ 求人件数、求人数、採用内定者数のいずれも依然として振るわず、例年同期の採用内定率と比べるとマイナス 2 ポイントであり、相変わらず低調が続いている。 ・ 求人や採用をお願いするも、各企業や事業所の慎重姿勢は変わらず、未内定者は極めて厳しい状況に置かれている。
やや悪くなっている	-	-	-
悪くなっている	-	-	-